Blue ゲイビブルー

透視・分析能力に優れ、敵の特性や弱点を解読できるほか、あらゆるデータベースにアクセス可能。処理速度はスーパーコンピューター並み。唯一計算できないものは人の心と未来。好きなアーティストはマイケルジャクソン。

Red ゲイビレッド

人間の30倍の聴力を持ち、歌がうまい。その特性を生かして「名勝猥鼻渓」で船頭をしている。「げいび追分」の歌唱力は船頭仲間でもピカイチ。リーダー的存在だが、興奮しやすくて、しかもおっちょこちょい。ピザが大好き。

Green ゲイビグリーン

人間の20倍の触覚を持ち、触れることで動植物とも対話できる。人の心の中まで感じることができる。ピンクの能力とリンクすることで、病気やけがなどを治癒することも可能。ゲイビマンの中でも癒やし的存在。

Yellow ゲイビイエロー

ソムリエレベルの5倍ともいわれる優れた味覚を持つ。調理師、ソムリエ、パティシエ、和菓子職人など、あらゆる食の達人。ゲイビマンのエネルギー源である「料理」をまかなっている。かなりの読書好き。

White ゲイビホワイト

第六感に優れるゲイビマンの父。武器や秘密兵器の研究・開発、フォースの解明に取り組む。精神的パワーは強力で、魔法・呪術・占星術などを習得。発明・芸術分野でも高い能力を発揮。東洋のミケランジェロと呼ばれる。

Pink ゲイビピンク

香りに敏感で、さまざまな香りのアロマを放つことができる。その魅惑的なアロマで敵を幻惑する。アロマが作り出すバリアは敵の攻撃や自然の脅威からみんなを守る。素顔はミス東山に選ばれるほど美しい。

主張する個性、変幻自在の舞台
子供たちに夢を与えるヒーロー

SCENE 1

六魂戦隊ゲイビマンとは？

最強集結

英雄は孤高の存在、夢を与える存在、
そして憧れの存在だ。
それに親しみやすさを加えた身近なヒーロー
それが「六魂戦隊ゲイビマン」だ。

1）迫力ある戦闘シーンで会場を沸かすゲイビマン／2）ショー終了後には子供たちと記念撮影／3）ゲイビマンカードを配って触れ合う／4）全てが手作り。音響を操作するスタッフ／5）多くの親子連れらがステージにくぎ付け

テレビの戦隊ヒーローものにヒントを得た本市の「ご当地ヒーロー」（ローカルヒーロー）「六魂戦隊ゲイビマン」。運営はゲイビマンプロジェクト委員会（菊地哲也委員長、会員25人）。地域に根ざす6人の戦士とスタッフが心を一つにして地域の枠を超えて、活動の場を広げている。

視覚、聴覚、触覚、嗅覚、味覚の五感と第六感に優れたレッド、ブルー、グリーン、ピンク、イエロー、ホワイトの6戦士の勇姿に、子供はもちろん大人も夢中。ゲイビマンの活動は▼市内の保育園や福祉施設などの年中行事▼交通安全街頭キャンペーン▼地域の祭り―など多岐にわたる。声が掛かれば県外にも出張するなど、08年の結成以来、出番は100回を超えた。

10月8日の活動を追った。この日の出番は「館ケ森収穫祭」。会場は藤沢町の館ヶ森アーク牧場だ。

同収穫祭は、大地の恵みに感謝する恒例のイベント。県内外から訪れた多くの親子連れらでにぎわう。会場では▼子豚のレース「トントンダービー」▼野菜、果物など「農産物や特産品の販売」▼直径2㍍のジャンボ鍋で煮込んだ「いものこ汁」―などが人気を呼んでいた。

午後1時。大きな拍手と歓声が送られる中、我らがヒーロー「ゲイビマン」が登場。6戦士が力を合わせて怪人と対決する。真剣な表情で見つめるちびっこたち。我を忘れて応援する父親たち。ゲイビマンを一目見ようと詰めかけた親子連れらはショーにくぎ付けになった。

ステージ終了後は「握手会」と「記念撮影」が行われ、ゲイビマンはカードをプレゼントしたり、写真を撮ったりして子供たちと触れ合った。憧れのヒーローに握手してもらったり、抱っこしてもらったりした子供たちは大はしゃぎ。父母らはひっきりなしにシャッターを切る。

ゲイビマンは、ショーだけでなく、人と人との触れ合いを大事にしている。強いのにやさしい、格好いいのに庶民、その身近さこそ、彼らが愛される理由であり一番の魅力かもしれない。

岡顕一さん・育子さん・元樹くん・由樹ちゃん

一関市舞川　会社員　43

ショーが面白かった。ゲイビレッドが大好きです。将来はゲイビマンになりたいです。できればレッドがいいな（元樹くん）。お父さんもファンです。地域に根ざしているご当地ヒーローで身近なところがいいですね（育子さん）。

小野寺洸太くん・弘一さん・とき子さん

一関市花泉町金沢　金沢小2年

毎年、トントンダービーに出走しています。ゲイビマンは花泉のお祭りで見たことがあります。ゲイビマンは面白いから大好きです。中でもカッコいいゲイビレッドが一番好きです。将来はプロ野球選手になりたいです。

一関が生んだ、
一関が誇るご当地ヒーロー
六魂戦隊 ゲイビマン

館ヶ森アーク牧場

北欧をイメージした体験型の農場。四季折々に咲き誇る花々を楽しみながら、多くの動物たちと触れ合うことができる。県内外から多くの家族連れが訪れる。

〒029-3311 一関市藤沢町黄海字衣井沢山 9-15
Tel 0191・63・5100　Fax 0191・63・5101
ホームページ　http://www.arkfarm.co.jp